



宍道町内の農業集落排水施設が公共下水道に統合されます。

1. 経緯

人口減少等を踏まえた各種汚水処理施設による整備区域の適切な見直しを行うこと等を目的に国から汚水処理施設の整備に関するアクションプランの策定が求められ、松江市においては平成 28 年度に「松江市下水道（汚水処理）事業アクションプラン」を策定した。

この中で宍道町の 5 地区の農業集落排水施設のうち、4 地区（南城、宍道中央、中來待、弘長寺）については、更新時の費用対効果等を検証した結果、近接する公共下水道に接続した方が有利であるため、年次的に公共下水道に接続することになりました。

令和 3 年度から毎年 1 施設ずつ接続工事を行い、宍道中央地区集落排水施設（上白石、下倉、横見、大野）は、令和 5 年 4 月から公共下水道に統合するため、令和 4 年度中に接続工事などが行われます。

2. 統廃合のスケジュール

地区名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
南 城	設計	工事	公共へ接続			
宍道中央	設計		工事	公共へ接続		
中來待		設計	設計	工事	公共へ接続	
弘長寺				設計	工事	公共へ接続

3. 公共下水道に接続した後の集落排水処理施設の活用

建屋（4 地区）は防災備蓄倉庫等《地域で要望があればお知らせください》に、排水処理の水槽の中來待、弘長寺地区は流量を調整するための貯留水槽として使用されます。

↓町内 5 集落排水区域

現在の宍道中央地区集落排水施設

- ・ 供用開始は、
平成 11 年 4 月 1 日～
- ・ 計画処理人口 620 人

